

第2回永平寺町長杯争奪福井永平寺リトルシニア野球永平寺大会大会要綱

《 レギュラー戦の部 》 《 新レギュラー戦の部 》

1.主催 福井永平寺リトルシニア野球協会

2.日程 平成27年9月19日(土)・20日(日) 予備日なし

3.会場 <初 日>: ゆめパーク・緑の村・フェニックススタジアム(メイン・サブ)・
アンデパンダン・その他2会場
<二日目>: ゆめパーク・緑の村・フェニックススタジアム・アンデパンダン・
その他(2会場)

4.出場チーム 《 レギュラー戦の部 9チーム 》

石川県(2チーム):能登シニア・金沢ヤングブルーウェーブ(ヤングリーグ)
愛知県(2チーム):稲沢シニア・名古屋北シニア
岐阜県(1チーム):岐阜シニア
滋賀県(1チーム):甲賀シニア
奈良県(2チーム):天理シニア・奈良中央/桜井シニア合同
福井県(1チーム):福井永平寺シニアA

《 新レギュラー戦の部 12チーム 》

新潟県(1チーム):上越シニア
富山県(1チーム):高岡シニア
石川県(1チーム):小松加賀シニア
愛知県(2チーム):知多東浦シニア・愛知名港ボーイズ
三重県(1チーム):津田四日市シニア
岐阜県(2チーム):岐阜シニア・美濃加茂シニア
福井県(4チーム):福井嶺北シニア・福井永平寺シニアB・三国ボーイズ・福井東ボーイズ

5.組合せ 主催者側にて代理抽選

6.協議方式 予選リーグ戦 及び 決勝トーナメント方式

(※7回終了時または、試合時間の終了時に同点の場合、次の回からタイブレークを採用)

大会1日目:予選リーグ戦

勝敗数及び得失点差を持って予選順位を決定する。

(但し、タイブレーク戦での得点失点は考慮しない)

※上位4チームが決勝トーナメントに出場

※新レギュラーの部は各リーグ戦の1位通過のチームが決勝トーナメントに出場

大会2日目:決勝トーナメント(3位決定戦は行いません) 及び 交流戦(希望チームのみ)

尚、今大会は、予備日を設けてないため

※初日が雨天等で中止になった場合、2日目の試合結果(初日開催予定の試合)で順位を決定

※2日目が雨天等で中止になった場合、初日の試合結果で順位を決定

- 7.競技規則
- 2015年度公認野球規則及び東海連盟運営規則に基づく
- ・今大会は投手の投球制限を適用いたしません
 - ・7回終了時または、試合時間の終了時に同点の場合、次の回からタイブレークを開始する。
- ＜当大会タイブレーク規定＞
- ① 7回終了時または、試合時間の終了時に同点の場合、次の回からタイブレークを開始する。
 - ② 1死、走者1、2、3塁(満塁)の状態から行うものとする。
 - ③ 先頭打者は、7回終了時または、試合時間の終了時の次の打者のことをいう。
 - ④ 先頭打者の前の打順のものが1塁走者、1塁走者の前の打順のものが2塁走者
2塁走者の前の打順のものが3塁走者となる。
- 8.競技時間
- 大会1日目：予選リーグ
- 1時間45分を超えて新しいイニングに入らない。
- コールドゲームは採用しない。同点の場合はタイブレーク方式を採用
- 大会2日目：決勝トーナメント・交流戦
- 2時間を超えて新しいイニングに入らない。
- 5回以降7点差をもってコールドゲームとする。
- 同点の場合はタイブレーク方式を採用、但し決勝戦はこの限りではない
- 試合開始時間
- 別紙組合せ表参照
- 9.表彰
- ・優勝・準優勝・3位(2チーム)
 - ・最優秀選手賞(レギュラーの部1名・新レギュラーの部1名)
 - ・優秀選手賞(レギュラーの部1名・新レギュラーの部1名)
- 10.試合球
- ミズノ (各試合毎に試合球3個お願い致します。)
- 11.参加費
- 20,000円 ※当日球場にて集金いたします。
- 12.審判員
- 各試合審判員は当該チーム保護者審判各2名にてお願い致します。
- a)保護者審判の場合は若番が「主審、2塁塁審」後番が「1塁、3塁塁審」にて行う。
- b)準決勝・決勝戦の審判員は、公式審判員2名と当該チーム保護者審判各2名で行う。
(主審・1塁塁審が公式審判員。2塁、3塁塁審が当該チーム保護者審判員)
- 13.お願い
- 1塁側チームは 審判員へのお茶
- 3塁側チームは・得点板およびSBOの記録のご協力をお願いいたします。□
- ※放送は各チーム1名アナウンス係りを願います。
- 14.雨天判断
- 球場担当責任者が、AM6:00に判断し、各チームに連絡する。
- (厳守事項)
- ① メンバー表は3部提出し、必ずふりがなをつけること
 - ② ローゼンは各チームで1個用意すること
 - ③ 団旗、プラカード(表彰式・閉会式にて使用いたします。)